

事業シート(令和6年度決算)

事業名	91100 教育委員会運営費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	教育振興基本計画
						款	9	教育費			ポイント				
						項	1	教育総務費		分野別	政策分野			市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます
						目	1	教育委員会費			施策分野				
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・教育行政全般の着実な推進を図る。	概要	・教育委員会の運営全般に係る事務を行う。
----	-------------------	----	----------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		4,316	4,079	4,316	4,316	4,097
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		4,316	4,079	4,316	4,316	4,097
新規・拡充	主な事業内容					
	教育委員会の運営	4,316	4,079	4,316	4,316	4,097

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
4,316	4,316	4,316	0
4,316	4,316	4,316	0
査定額	説明		
4,316			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・教育委員会の開催 定例会12回、臨時会4回 ・教育委員会の規則等の議決 42件
評価等	・教育委員会を開催し、議案、協議事項等の審議を行うことができた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・適正な運営に努める。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・教育委員会の開催 定例会12回、臨時会4回 ・教育委員会の規則等の議決 36件
評価等	・教育委員会を開催し、議案、協議事項等の審議を行うことができた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・適正な運営に努める。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	91220 高等教育等支援事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	教育振興基本計画	
						款	9	教育費			ポイント					
						項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます	
						目	2	事務局費			施策分野	(2)	学校教育			
担当課	教育委員会事務局教育総務課・こども未来部こども政策課			内線	2347・2946											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・私立学校(高等教育機関等)における教育の振興と保護者の教育費負担の軽減を図る。 ・教育の機会均等の見地から、勤労学生の向学心を支え、高等学校教育の充実を図る。	概要	・市内の私立高等学校・私立高等教育機関に対して、教育費助成として補助金を交付する。 ・市内の定時制、通信制課程の教育振興を目的とする団体に対して、運営費助成として補助金を交付する。 ・高校に通学する生徒の通学費等に対する補助金を交付する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		16,688	16,688	17,200	19,175	18,699	2,011
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		16,688	16,688	17,200	19,175	18,699	2,011
新規・拡充	主な事業内容						
	私立学校教育補助金	1,900	1,587	1,900	1,900	1,425	△ 162
	定時制教育補助金	250	250	250	250	250	0
	通信制教育補助金	250	250	250	250	250	0
	駐輪場利用料補助金	800	535	800	800	653	118
	高等学校通学費等補助金	14,000	14,066	14,000	15,975	16,121	2,055

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	【私立学校教育補助金】 ・高山短期大学 市内 33人 市外 89人 ・高山西高等学校 市内 459人 市外 96人 【定時制教育補助金】 73人 【通信制教育補助金】 87人 【駐輪場利用料補助金】 106人 【高等学校通学費補助金】 388人
評価等	・学校ごとに効率的な事業運営に努めており、補助金は教育活動の充実の為に有効に使われている。 ・継続的な支援により健全な学校運営、事業運営が図られるとともに教育費負担の軽減に貢献している。 ・高校生の通学費の負担を軽減することで、高校生の就学促進と子育てしやすい環境の整備に寄与している。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・計画的に事業が行われており、引き続き支援を行う。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	【私立学校教育補助金】 ・高山短期大学 市内 30人 市外 66人 ・高山西高等学校 市内 422人 市外 88人 【定時制教育補助金】 72人 【通信制教育補助金】 86人 【駐輪場利用料補助金】 125人 【高等学校通学費補助金】 441人
評価等	・学校ごとに効率的な事業運営に努めており、補助金は教育活動の充実の為に有効に使われている。 ・継続的な支援により健全な学校運営、事業運営が図られるとともに教育費負担の軽減に貢献している。 ・高校生の通学費の負担を軽減することで、高校生の就学促進と子育てしやすい環境の整備に寄与している。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・計画的に事業が行われており、引き続き支援を行う。

4.令和7年度予算編成(Action)

(千円)

R7予算		実施計画額	2,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
2,400	2,400	2,400	△ 14,800
2,400	2,400	2,400	△ 14,800
査定額	説明		
1,900			
250			
250			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・駐輪場利用料補助金及び高等学校通学費等補助金は32182進学準備等支援事業費へ移行(こども政策課所管)
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	91260 教員住宅管理事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育振興基本計画			
						款	9	教育費				ポイント					
						項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2			こども・教育・交流	市長公約	
						目	2	事務局費			施策分野	(2)			学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・郊外の学校に在勤する教職員に対し、赴任地で安価で快適な住居を提供し、教職員の良好な生活環境を確保する。	概要	・入居・退去希望者の入退去手続き、家賃収納事務、住宅の損傷に対する迅速な修繕を実施する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		4,233	4,228	5,160	5,160	4,650	422
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他(教員住宅使用料)	1,650	1,658	1,650	1,650	1,337	△ 321
一般財源		2,583	2,570	3,510	3,510	3,313	743
新規・拡充	主な事業内容						
	施設管理	955	950	660	660	250	△ 700
	修繕工事	3,278	3,278	4,500	4,500	4,400	1,122

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	4,060
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
4,060	4,060	4,060	△ 1,100
1,650	1,650	1,650	0
2,410	2,410	2,410	△ 1,100
査定額	説明		
660			
3,400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・教員住宅の修繕及び維持管理	
評価等	・施設の適切な管理により、安全安心な住環境を提供することができた。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・適正な管理、計画的な修繕により、安全安心な住環境を提供する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・教員住宅の修繕及び維持管理	
評価等	・施設の適切な管理により、安全安心な住環境を提供することができた。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・適正な管理、計画的な修繕により、安全安心な住環境を提供する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	91270 教育委員会事務局運営事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育振興基本計画		
						款	9	教育費			ポイント					
						項	1	教育総務費		分野別	政策分野	2		こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます
						目	2	事務局費			施策分野	(2)		学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・教育行政全般の着実な推進を図る。	概要	・教育委員会事務局の運営全般に係る事務を行う。
----	-------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		880	421	1,012	1,012	678	257
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		880	421	1,012	1,012	678	257
新規・拡充	主な事業内容						
	事務局の運営	880	421	1,012	1,012	678	257

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	(千円)
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
1,043	1,002	1,002	△ 10
1,043	1,002	1,002	△ 10
査定額	説明		
1,002			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・高山市教育委員会点検評価委員会議を開催し、点検評価を行った(2回)。 ・高山市通学区区域審議会を開催し、通学区区域に関する議論を行った(1回)。	
評価等	・適正に事務を執行することができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・適正に事務事業を推進する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・高山市教育委員会点検評価委員会議を開催し、点検評価を行った(2回)。 ・高山市通学区区域審議会を開催し、通学区区域に関する議論を行った(2回)。	
評価等	・適正に事務を執行することができた。	
次年度以降の考え方(担当課)	・適正に事務事業を推進する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	91300 スクールバス管理事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画					
						款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり							
						項	1	教育総務費			政策分野	2	こども・教育・交流							
						目	3	スクールバス管理費			施策分野	(2)	学校教育							
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347															
															市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遠距離通学の児童・生徒の安全で安心な通学手段の確保を図る。	概要	・スクールバスの運行管理及び修繕を行う。 ・経年及び長距離の走行により老朽化したスクールバスを更新する。
----	--------------------------------	----	---

総合計画等	主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		78,714	69,074	80,243	80,243	75,577	6,503
特定財源	国費 (へき地児童生徒援助費 1/2)	7,500	7,500	7,500	7,500	7,800	300
	県費 (学校安全対策事業費)		2,376				△ 2,376
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、地方債)	25,400	25,400	9,200	9,200	6,700	△ 18,700
一般財源		45,814	33,798	63,543	63,543	61,077	27,279
新規・拡充	主な事業内容						
	スクールバス更新	38,365	34,834	42,000	39,564	37,750	2,916
	バスの運行管理	31,249	30,809	33,203	35,639	35,187	4,378
	車内置き去り防止装置の購入	5,600	3,431				△ 3,431
	新型コロナ感染拡大時における運行体制の確保	3,500					
○ 1	学びの多様化教室「にじ色」の通学支援			5,040	5,040	2,640	2,640

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・スクールバス運行管理及び定期的な点検と修繕 ・スクールバス更新 2台(丹生川 呂瀬線、久々野 小屋名線) ・スクールバス車内置き去り防止装置の設置 27台
評価等	・スクールバスの維持管理を行い、安全に運行できた。 ・老朽化したスクールバスを更新し、安全・安心な通学を維持できた。 ・スクールバス車内置き去り防止装置の設置により、安全対策が強化できた。 ・新型コロナ対策として民間バス事業者と運行委託契約を行ったが、運転手の確保が困難な事案が発生しなかったため、実際に運行を依頼することはなかった。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R3完了 ☐ R4完了予定 ・遠距離通学児童・生徒の安全・安心なスクールバスの運行を確保する。 ・新たに開設する学びの多様化教室「にじ色」の通学費用に対し、保護者への支援を行う。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・スクールバス運行管理及び定期的な点検と修繕 ・スクールバス更新 2台(朝日 秋神線、国府 三川線) ・学びの多様化教室「にじ色」の通学にかかる支援
評価等	・スクールバスの維持管理を行い、安全に運行できた。 ・老朽化したスクールバスを更新し、安全・安心な通学を維持できた。 ・学びの多様化教室「にじ色」への通学のための、スクールバスの運行や公共交通機関及び自家用車での通学に要する費用の支援により、生徒や保護者の負担軽減を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R3完了 ☐ R4完了予定 ・遠距離通学児童・生徒の安全・安心なスクールバスの運行を確保する。 ・学びの多様化教室「にじ色」の通学を支援し、通学する生徒や保護者の負担軽減を行う。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	58,353
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
58,353	58,353	58,353	△ 21,890
6,700	6,700	6,700	△ 800
11,900	11,900	13,900	4,700
39,753	39,753	37,753	△ 25,790
査定額	説明		
18,600			
34,103			
5,650			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定の 考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和6年度決算)

40_教育総務課.xlsx_6

事業名	91300	スクールバス管理事業費	区分	☒ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 教育総務課
				☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1	学びの多様化教室「にじ色」の通学支援		☐ その他重要事業			項	1	教育総務費	内線	2347
				☐			目	3	スクールバス管理費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要 (Plan)

目的	・学びの多様化教室「にじ色」への通学のための、交通費の支援及び交通手段の確保により、生徒や保護者の負担の軽減を図る	概要	・学びの多様化教室「にじ色」への通学に要する費用に対する補助制度の創設及び送迎車両の借上げによる交通手段の確保。
----	---	----	--

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額（決算）		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	5,040
主な経費	・学びの多様な教室「にじ色」への通学に要する費用に対する補助金及び送迎車両の借上料	
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	5,040
	繰越	
	補正等	
	最終	5,040
決算額		2,640
対前年度増減額(決算)		2,640

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	5,650
主な経費	・学びの多様な教室「にじ色」への通学に要する費用に対する補助金及び送迎車両の借上料	
対前年度増減額(当初予算)		610

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
事業内容	目的 学びの多様化教室「にじ色」への通学のための、交通費の支援及び交通手段の確保により、生徒や保護者の負担の軽減を図る。 内容 ・公共交通機関及び自家用車で通学に要する費用を全額補助 ・市役所とにじ色を結ぶ交通手段について送迎車両を借上げ
スケジュール	・R6.4 補助制度及び送迎車両運行の開始(にじ色開室)

R6決算(Do・Check) R7.8時点		(千円)
予算額	当初	5,040
	繰越	
	補正等	
	最終	5,040
決算額		2,640
対前年度増減額(決算)		2,640

事業実績・評価等		
[事業実績] ・公共交通機関及び自家用車での通学に要する費用を全額補助 9人 ・市役所とにじ色を結ぶ交通手段について送迎車両を借上げ利用者16人		
[評価等] 学びの多様化教室「にじ色」への通学のための、スクールバスの運行や公共公共交通機関及び自家用車での通学に要する費用の支援により、生徒や保護者の負担軽減を図ることができた。		
次年度以降の考え方(担当課)	学びの多様化教室「にじ色」の通学を支援し、通学する生徒や保護者の負担軽減を行う。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
【事業内容】	目的 学びの多様化教室「にじ色」への通学のための、交通費の支援及び交通手段の確保により、生徒や保護者の負担の軽減を図る。
内容	・公共交通機関及び自家用車での通学に要する費用を全額補助 ・市役所とにじ色を結ぶ交通手段について送迎車両を借上げ
【スケジュール】	令和6年4月に開室した学びの多様化教室「にじ色」の通学に要する費用の補助及び市役所とにじ色を結ぶ交通手段の確保を行う

事業シート(令和6年度決算)

事業名	92100 小学校管理事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	子どもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画	
						款	9	教育費				ポイント	(1)			
						項	2	小学校費		分野別	政策分野	2	子ども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます	
						目	1	学校管理費			施策分野	(2)	学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課				内線	2347										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校施設を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	概要	・学校施設の維持管理を行う。 ・内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、児童の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を行う。 ・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕等を行う。
----	------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6				(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)	
		388,947	308,289	372,089	372,119	332,664	24,375	
特定財源	国費 (学校保健特別対策事業費 1/2 等)	10,000	2,485			645	△ 1,840	
	県費 (木製机・椅子導入事業費 1/2、ベレットストープ導入事業費 1/2)	5,660	4,278	8,560	8,560	5,428	1,150	
	その他(小学校使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	30,800	31,742	18,050	13,450	14,374	△ 17,368	
一般財源		342,487	269,784	345,479	350,109	312,217	42,433	
新規・拡充	主な事業内容							
	嘱託医報酬(内科医、歯科医、薬剤師)	11,688	11,366	11,620	11,814	11,814	448	
	施設管理	292,330	217,357	247,940	247,776	218,163	806	
	整備工事	52,600	50,925	77,000	77,000	73,920	22,995	
	学校備品購入	26,500	24,590	29,400	29,400	24,438	△ 152	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断の実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を踏まえた学校の衛生管理等の実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕 ・新型コロナウイルス感染症対策物品の購入	
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し、適切に対応できた。 ・児童が安全に安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断の実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を踏まえた学校の衛生管理等の実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕	
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し、適切に対応できた。 ・児童が安全に安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	377,359
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
337,249	344,559	377,359	5,270
8,960	8,960	8,960	400
1,200	1,200	19,460	1,410
327,089	334,399	348,939	3,460
査定額	説明		
13,450			
262,190			
62,800	北小トイレ改修等		
32,400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・学校トイレ改修(花里小)に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・スマートロックの試験導入(東小)に必要な経費を計上 ・学校医報酬の増額に必要な経費を計上 ・荘川義務教育学校に係る経費を93100中学校管理事業費より移行
市長査定の 考え方	・積算内容を精査 ・学校トイレ改修(花里小に加え、北小、丹生川小、栃尾小)に必要な経費を計上

事業シート(令和6年度決算)

事業名	92310 小学校大規模改修事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育振興基本計画		
						款	9	教育費			ポイント					
						項	2	小学校費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます	
						目	3	学校整備費			施策分野	(2)	学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整備する。	概要	・学校施設の長寿命化改修及び非構造部材耐震化等を行う。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
小中学校校舎の非構造部材耐震化率	66.3%	70.0%	80.0%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		278,209	260,104	2,517,970	2,529,137	2,390,020	2,129,916
特定財源	国費 (学校施設整備事業費 1/3)	21,000	42,958	418,600	418,600	488,127	445,169
	県費 (小学校整備事業費)					1,775	1,775
	その他(公共施設整備基金繰入金、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	148,900	131,700	1,970,000	2,047,900	1,816,900	1,685,200
一般財源		108,309	85,446	129,370	62,637	83,218	△ 2,228
新規・拡充	主な事業内容						
	小学校プール改修	98,200	96,586	120,100	120,100	114,661	18,075
	屋内運動場ガラス飛散防止改修	4,300	2,266				△ 2,266
	荘川さくら学園整備	173,300	159,646	2,391,500	2,402,667	2,270,850	2,111,204
	校舎・屋内運動場耐力度調査等委託	1,800	1,188	6,000	6,000	4,292	3,104
	北小学校屋内運動場長寿命化改修						
	朝日・高根義務教育学校(仮称)整備						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・荘川義務教育学校整備工事及び監理業務委託 ・北小学校プール改修工事及び監理業務委託 ・山王小学校プール改修設計業務委託
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境を整備できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・施設の状況に応じた改修を順次実施する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・荘川義務教育学校整備工事及び監理業務委託 ・山王小学校プール改修工事及び監理業務委託 ・東小学校プール改修設計業務委託
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境を整備できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・施設の状況に応じた改修を順次実施する。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	198,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
198,900	198,900	198,900	△ 2,319,070
28,600	28,600	28,600	△ 390,000
20,000	70,000	114,000	△ 1,856,000
150,300	100,300	56,300	△ 73,070
査定額	説明		
157,000	山王小(工事)継続費：R6～R7、東小(工事)継続費：R7～R8		
1,800	宮小屋内運動場		
5,100			
35,000	朝日・高根義務教育学校(仮称)設計		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・プール整備(山王小、東小)に必要な経費を計上 ・朝日・高根義務教育学校(仮称)整備に必要な経費を計上 ・北小学校屋内運動場整備に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和6年度決算)

事業名	93100 中学校管理事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画	
						款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり			
						項	3	中学校費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます	
						目	1	学校管理費			施策分野	(2)	学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校施設を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	概要	・学校施設の維持管理を行う。 ・内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、生徒の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を行う。 ・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕等を行う。
----	------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			(千円)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		241,319	190,893	196,581	196,581	166,325	△ 24,568
特定財源	国費 (部活動地域移行促進公立学校施設整備事業費 1/3 等)	6,000	953			576	△ 377
	県費 (木製机・椅子導入事業費 1/2)	540	630	540	540	720	90
	その他(中学校使用料、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	20,700	20,932	11,300	8,300	8,785	△ 12,147
一般財源		214,079	168,378	184,741	187,741	156,244	△ 12,134
新規・拡充	主な事業内容						
	嘱託医報酬(内科医、歯科医、薬剤師)	5,945	5,843	6,057	6,057	6,047	204
	施設管理	176,335	128,645	157,760	157,760	132,867	4,222
	整備工事	44,175	44,174	19,200	19,200	16,604	△ 27,570
	学校備品購入	11,300	10,318	10,000	10,000	9,229	△ 1,089

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断の実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を踏まえた学校の衛生管理等の実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕 ・新型コロナウイルス感染症対策物品の購入
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し適切に対応できた。 ・生徒が安全に安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・学校施設の修繕、改修、備品等の購入 ・嘱託医による健康診断の実施 ・感染症、疾病予防に関する嘱託医からの指導助言を踏まえた学校の衛生管理等の実施 ・学校用務職員による学校施設等の修繕
評価等	・学校施設管理、突発修繕に対し適切に対応できた。 ・生徒が安全に安心して学校生活を送れるよう施設状況調査を実施し、老朽状況等により維持・修繕を実施した。 ・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境整備を行った。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	283,179
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
284,493	283,179	283,179	86,598
3,550	3,500	3,500	3,500
540	540	540	0
33,300	33,300	76,300	65,000
247,103	245,839	202,839	18,098
査定額	説明		
6,595			
143,290			
121,800	国府中トイレ改修等		
8,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・学校トイレ改修(国府中)に必要な経費を計上
---------------------	------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査 ・学校トイレ改修(国府中)に係る経費を精査 ・学校医報酬の増額に必要な経費を計上 ・荘川義務教育学校に係る経費を92100小学校管理事業費へ移行
市長査定の 考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和6年度決算)

事業名	93250 通学路照明灯整備事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	教育振興基本計画	
						款	9	教育費			ポイント					
						項	3	中学校費			分野別	政策分野	2	こども・教育・交流		市長公約
						目	2	教育振興費				施策分野	(2)	学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・登下校時における安全を確保する。	概要	・学校、PTA、町内会等の要望により通学路照明灯の設置が必要な箇所の把握及び調査を行い、必要性の高い箇所から順次設置するとともに、不必要なものは撤去する。 ・高山市通学路安全推進会議を設置し関係機関で情報共有を図り、通学路の安全対策を検討・実施する。
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		2,600	1,641	2,600	2,600	1,375	△ 266
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		2,600	1,641	2,600	2,600	1,375	△ 266
新規・拡充	主な事業内容						
	照明灯の改修工事	800	310	800	800	0	△ 310
	照明灯の維持管理	1,800	1,331	1,800	1,800	1,375	44

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	2,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
2,500	2,500	2,500	△ 100
2,500	2,500	2,500	△ 100
査定額	説明		
800			
1,700			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・LED照明の維持管理 ・通学路の変更等に伴うLED照明の新設 2基	
評価等	・通学路照明灯の適切な維持管理により、安全・安心な通学路を維持できた。 ・照明の長寿命化や電気料の削減・省エネ化および環境に対する負荷軽減が図られている。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・通学路の変更により照明灯の必要となった箇所の把握及び設置を進める。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・LED照明の維持管理	
評価等	・通学路照明灯の適切な維持管理により、安全・安心な通学路を維持できた。 ・照明の長寿命化や電気料の削減・省エネ化および環境に対する負荷軽減が図られている。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・通学路の変更により照明灯の必要となった箇所の把握及び設置を進める。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	93310 中学校大規模改修事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	教育振興基本計画		
						款	9	教育費			ポイント					
						項	3	中学校費		分野別	政策分野	2		こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます
						目	3	学校整備費			施策分野	(2)		学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2347											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全で安心して学習・指導ができる教育環境を整備する。	概要	・学校施設の長寿命化改修及び非構造部材耐震化等を行う。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
小中学校校舎の非構造部材耐震化率	66.3%	70.0%	80.0%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		542,120	500,837	34,430	98,387	66,355	△ 434,482
特定財源	国費 (学校施設整備事業費 1/3、1/2)	82,428	87,277	1,900	1,900	2,092	△ 85,185
	県費 ()						
	その他(公共施設整備基金繰入金、飛騨高山ふるさと基金繰入金 等)	391,800	365,400	3,000	27,000	24,000	△ 341,400
一般財源		67,892	48,160	29,530	69,487	40,263	△ 7,897
新規・拡充	主な事業内容						
	東山中学校屋内運動場長寿命化改修	537,090	497,735	20,700	71,657	43,552	△ 454,183
	丹生川中学校屋内運動場長寿命化改修	5,000	3,102	13,700	14,700	13,233	10,131
	日枝中学校及び東山中学校エレベーター整備				12,000	9,570	9,570
	松倉中学校支障物件移転						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・東山中学校屋内運動場長寿命化改修 ・丹生川中屋内運動場長寿命化改修工事設計業務委託
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境を整備できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・東山中学校屋内運動場長寿命化改修 ・丹生川中学校屋内運動場長寿命化改修 ・日枝中学校及び東山中学校エレベーター整備設計業務委託
評価等	・改修計画に基づき施設を改修し、安全で安心な学習環境を整備できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・施設の状況に応じた改修を順次実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	596,040
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
596,000	596,040	596,040	561,610
101,000	101,000	101,000	99,100
304,980	428,980	457,980	454,980
190,020	66,060	37,060	7,530
査定額	説明		
400,800	継続費：R6～R7		
190,000			
3,900			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・丹生川中学校屋内運動場整備に必要な経費を計上 ・日枝中学校、東山中学校エレベーター設置に必要な経費を計上 ・松倉中学校支障物件移転に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和6年度決算)

事業名	95300 学校給食運営事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
						款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
						項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます
						目	3	学校給食センター費			施策分野	(2)	学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2973										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・安全・安心で魅力ある学校給食を提供し、児童生徒の心身の健全な発達を図る。 ・学校給食を活用した食に関する指導の実施により、食育の推進を図る。	概要	・地元食材を積極的に購入使用することにより、給食の安全・安心を確保し、バラエティーに富んだ献立等を給食に取り入れる。 ・衛生管理の徹底や施設の補修、点検等を実施し、運営を支障なく行う。 ・郷土料理や地元産品を使用した食育指導を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
学校給食残食率	2.2%	7.9%	ゝ

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		176,694	169,614	184,799	184,750	175,522	5,908
特定財源	国費 (学校給食食材費助成事業費 10/10)	700	2,239				△ 2,239
	県費 ()						
	その他(夢・まちづくり基金繰入金、県受託事業収入 等)	16,300	16,499	15,000	15,000	15,378	△ 1,121
一般財源		159,694	150,876	169,799	169,750	160,144	9,268
新規・拡充	主な事業内容						
	学校給食の運営	93,770	88,605	96,974	96,955	91,719	3,114
	古川国府給食センター利用組合負担金	68,937	67,015	74,885	74,855	71,523	4,508
	保護者負担の軽減	13,987	13,994	12,940	12,940	12,280	△ 1,714

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・小中学校(国府小中を除く)及び特別支援学校31校、児童生徒教職員等6,680名に年間125万食を提供した。 ・食物アレルギー対応児童生徒261名に適切に対応した。 ・栄養教諭等による食育事業、給食訪問、給食だよりの学校や放送による一言指導等に加え、地域の特産食材を生かした「まるごと飛驒の日」を実施した。 ・調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等の定期的な実施、施設の維持管理を適切に行った。 ・食材費の物価高騰に対し、保護者負担を増やすことなく市が負担して対応した。
評価等	・地元産食材を活用し、栄養バランスの取れた学校給食を安全に提供できた。 ・食育事業などの指導等を行い、食育を推進した。 ・衛生管理の徹底を図り、学校給食を支障なく運営できた。 ・学校給食における食物アレルギーマニュアルに基づき安全に提供した。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き安全・安心で魅力ある給食を、安定的に提供する。 ・安全を最優先としたアレルギー対応食を提供する。 ・必要に応じ、施設や設備の修繕を行う。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・古川国府給食センターに対し、運営負担金および保護者の給食費の3分の1、まるごと飛驒の日の地産地消にかかる経費、アレルギー対応食の差額などを負担した。 ・調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等の定期的な実施、施設の維持管理を適切に行った。 ・「アレルギー対応委員会」を2回開催した。
評価等	・国府小中学校の保護者の給食費の3分の1を市が負担し、保護者の経済的な負担を軽減した。 ・「アレルギー対応委員会」を開催し、医師や保護者の意見を取り入れ、より安全な学校給食の提供を推進した。 ・衛生管理の徹底を図り、学校給食の提供について支障なく運営できた。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き安全・安心で魅力ある給食を、安定的に提供する。 ・安全を最優先としたアレルギー対応食を提供する。 ・必要に応じ、施設や設備の修繕を行う。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	188,291
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
186,631	186,559	188,291	3,492
13,036	12,500	17,500	2,500
173,595	174,059	170,791	992
査定額	説明		
99,245			
74,786			
14,260	学校給食費の3分の1公費負担(古川国府給食センター分)ほか		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・学校給食荘川センターの供用開始に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和6年度決算)

事業名	95310 学校給食機器等整備事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画				
						款	9	教育費				ポイント	(1)				健やかに育つ環境づくり		
						項	5	保健体育費			分野別	政策分野	2				こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます
						目	3	学校給食センター費				施策分野	(2)				学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2973														

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校給食を安全・確実に供給するため、定期的な機械器具の更新を行う。	概要	・給食提供用食器類の更新を実施する。 ・調理用機械器具の更新を実施する。
----	------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
学校給食残食率	2.2%	7.9%	ゝ

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		6,900	6,747	2,000	2,000	1,217
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他 ()					
一般財源		6,900	6,747	2,000	2,000	1,217
新規・拡充	主な事業内容					
	給食用調理器具の整備	6,900	6,747	2,000	2,000	1,217

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・調理用機器及び食缶等の更新を行った。 ・学校給食清見センターの真空冷却機を更新した。
評価等	・計画に基づき、調理器具等を適切に更新し、安全に学校給食を提供できた。
次年度以降の考え方 (担当課)	・学校給食施設の統廃合を踏まえ、計画的に更新を実施する。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・調理用機器及び食缶等の更新を行った。 ・本郷センターの冷蔵庫を新設した。
評価等	・計画に基づき、調理器具等を適切に更新し、安全に学校給食を提供できた。 ・本郷センターの仕入れ先変更に伴い、冷蔵庫を購入して対応した。
次年度以降の考え方 (担当課)	・学校給食施設の統廃合を踏まえ、計画的に更新を行う。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	2,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
2,000	2,000	2,000	0
2,000	2,000	2,000	0
査定額	説明		
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和6年度決算)

事業名	95320 学校給食センター整備事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	1	こどもが健やかに育つための支援、若者が活躍できる環境づくり	根拠計画	教育振興基本計画、過疎地域持続的発展計画
						款	9	教育費			ポイント	(1)	健やかに育つ環境づくり		
						項	5	保健体育費		分野別	政策分野	2	こども・教育・交流	市長公約	やさしく！～周りを敬うやさしさ～ 子どもたちが充実した将来を迎えることができるための教育環境を整えます
						目	3	学校給食センター費			施策分野	(2)	学校教育		
担当課	教育委員会事務局	教育総務課	内線	2973											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校給食センターを整備及び統廃合することにより、学校給食の安全性及び効率性の向上を図る。	概要	・学校給食センターの整備、統廃合等
----	---	----	-------------------

総合計画等 主な指標	R5実績	R6実績	R6目標
学校給食残食率	2.2%	7.9%	ゝ

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R5		R6			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		10,690	9,133	200,930	202,421	191,172	182,039
特定財源	国費 (学校施設整備補助金)	1,000	1,178	23,000	23,000	30,091	28,913
	県費 ()						
	その他 (飛騨高山ふるさと基金繰入金ほか)	4,900	4,900	126,000	126,000	123,000	118,100
一般財源		4,790	3,055	51,930	53,421	38,081	35,026
新規・拡充	主な事業内容						
○ 1	学校給食荘川センターの新設	10,690	9,133	185,930	187,372	181,225	172,092
○ 2	学校給食高山センターの整備			15,000	15,049	9,947	9,947

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	・荘川義務教育学校(荘川センター)監理業務委託、建築工事
評価等	・令和7年度の稼働に向け、整備工事を行った。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☐ R6完了予定 ・引き続き荘川センター新設に係る監理業務委託、工事を行う。 ・新高山センターのPPP整備手法検討調査及びアドバイザー業務を委託する。

5.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・荘川義務教育学校(荘川センター)監理業務委託、建築工事 ・学校給食高山センターの整備手法の検討
評価等	・荘川センターの供用開始に向け、学校給食法やHACCPに基づいた施設を整備した。 ・学校給食高山センターの整備手法として運営者先行選定方式を採用し、調理や配送等の民間委託化を決定した。
次年度以降の考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R6完了 ☐ R7完了予定 ・学校給食高山センターの施設整備に向けて、運営者選定を行う。

4.令和7年度予算編成(Action)

R7予算		実施計画額	5,000
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)
5,000	5,000	5,000	△ 195,930
			△ 23,000
		2,000	△ 126,000
5,000	5,000	3,000	△ 46,930
査定額	説明		
5,000	継続費：R6～R7(整備手法・事業者選定事業)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

担当課 予算要求 ポイント	・学校給食高山センター整備に向けた事業者選定に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

事業シート(令和6年度決算)

40_教育総務課.xlsx_15

事業名	95320 学校給食センター整備事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育総務課
			☐ R6拡充	☐ R7拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	1 学校給食荘川センターの整備		☒ その他重要事業			項	5	保健体育費	内線	2973
			☐			目	3	給食センター費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校給食センターの整備	概要	・荘川義務教育学校の整備に合わせ給食施設を整備する
----	--------------	----	---------------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	8,690
	繰越	0
	補正等	2,000
	最終	10,690
決算額		9,133
対前年度増減額(決算)		4,590

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	185,930
主な経費	・設計委託料	
	・工事請負費	
	・手数料	
対前年度増減額(当初予算)		177,240

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	185,930
	繰越	1,442
	補正等	
	最終	187,372
決算額		181,225
対前年度増減額(決算)		172,092

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	要求額	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・建築確認審査		
・給食施設の整備工事		
・現場監理業務		
[評価等]		
・令和7年度の稼働に向け、整備工事等を行った		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・R6年度完成にむけ着実に事業を進める。	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R5完了 ☒ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・給食施設の整備工事	
・現場監理業務	
[スケジュール]	
R5.9月 工事着工	
R7.3月 完成予定	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・給食施設の完成		
・現場監理業務の完了		
[評価等]		
・令和7年度の稼働に向け、整備工事等を完了させた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ R6完了 ☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(令和6年度決算)

40_教育総務課.xlsx_16

事業名	95320 学校給食センター整備事業費	区分	☐ R6新規	☐ R7新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育総務課
			☐ R6拡充	☒ R7拡充		款	9	教育費		
枝番・内容	2 学校給食センターの整備		☐ その他重要事業			項	5	保健体育費	内線	2973
			☐			目	3	給食センター費	作成年月	R7.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校給食センターを整備及び統廃合することにより、学校給食の安全性及び効率性の向上を図る。	概要	・学校給食センターの整備、統廃合等
----	---	----	-------------------

[参考] R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R6当初予算(Action) R6.3時点 (千円)

予算額	当初	15,000
主な経費	・PPP手法導入可能性調査	
	・アドバイザー業務委託	
対前年度増減額(当初予算)		15,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	15,000
	繰越	0
	補正等	49
	最終	15,049
決算額		9,947
対前年度増減額(決算)		9,947

R7当初予算(Action) (千円)

予算額	要求額	5,000
主な経費	・アドバイザー業務委託 5,000	
対前年度増減額(当初予算)		△ 10,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績]		
[評価等]		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ R5完了
		☐ R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
・基本計画図及び概算事業費算出	
・事業手法の検討及び総合評価	
・要求水準書の作成等	
[スケジュール]	
R6.4月 PPP導入可能性調査業務委託・アドバイザー業務委託の発注	
R7.9月 設計・建設	
R9.3月 完成予定	

事業実績、評価等		
[事業実績]		
・PPP手法検討調査		
・整備手法の検討		
・基本計画図及び概算事業費算出等		
[評価等]		
・整備手法として運営者先行選定方式を採用した。		
・調理や配送等の民間委託化を決定した。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・学校給食高山センターの施設 整備に向けて、運営者選定を行 う。	☒ 維持・改善
		☐ 拡大
		☐ 縮小
		☐ 廃止検討
		☐ R6完了
		☐ R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
新センター整備等委託業者選定のための支援	
・要求水準書等作成支援	
・広告、入札等資料作成支援	
・プロポーザル審査会支援	
・事業者選定委員会の運営支援	
・事業契約締結等の支援	
[スケジュール]	
R7.9月	運営事業者公募資料告示
R8.2月	運営事業者決定
R8・9年度	設計
R9～11年度	建設・開業準備
R11年度中	運用開始

40_教育総務課.xlsx_16